

1台で1車線積み込みを可能とした 運搬排雪車

除雪機械の多機能化

除雪作業の効率化

交通障害の低減

国土交通省では、冬期道路の円滑な交通確保のため、除雪トラックやロータリ除雪車などの除雪機械で路側または路外へ排雪する除雪作業を行っています。

このうち都市部における人家の連なる地域や立体交差等の路外に排雪できない場合は、路側の堆雪帯に雪堤を形成し、ある程度堆雪してから運搬排雪作業を行っています。

この運搬排雪作業は、ロータリ除雪車とダンプトラックの組み合わせなどにより行われますが、作業速度が遅く投雪方向に配慮しながらの作業となるため、除雪効率も悪く交通規制を伴うことから交通渋滞の一因になっています。また、そのため頻繁に作業を行うことができず、堆雪帯が設けられていない箇所については歩道部などに雪堤を形成される場合もあり、歩行者への不便が強られることもあります。

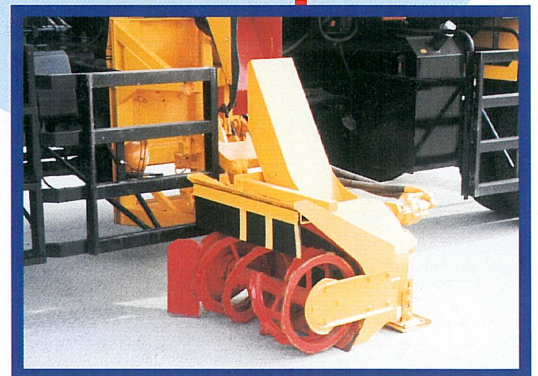
そこで、道路外へ投雪できない箇所での作業を効率的かつ効果的に行い、交通障害の低減を図ることを目的として、従来の除雪トラックに除雪した雪を積み込む機能を持たせた運搬排雪車を開発しました。



荷台(カバー付き)



シュート装置



ロータリ装置

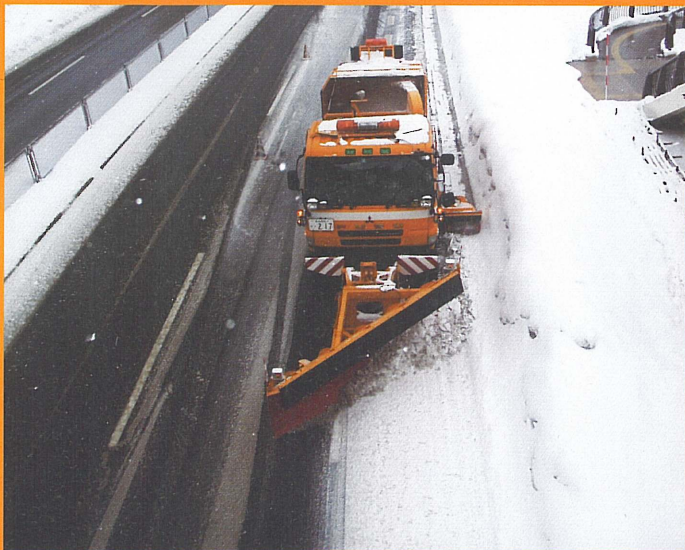
立体交差点における雪堤状況



開発
工法

従来
工法

運搬排雪車作業状況



除雪機械を有効活用でき、また運搬排雪車1台のみによる1車線積み込みのため、従来工法と比較し交通障害を低減することができます。

ロータリ除雪車+ダンプトラックの組み合わせ



作業に2車線程度必要となり作業速度も遅いため長時間の交通規制（片側交互通行、通行止め）が必要となり交通渋滞の一因となっています。

■主要諸元

ベース車両	除雪トラック 10t 4×4 AT (低速走行用幅変速機付)
全長×全幅×全高	11,230×3,630×3,440(作業時)
車両総重量	18,690kg
運搬排雪装置	ロータリ装置 ツーステージロータリ式 除雪幅800mm×除雪高680mm、除雪能力550m ³ /h
	シュート装置 旋回・放出角可変式 旋回角度260度、放出角度70度
荷台	積載量4,700kg 9.4m ³ (雪密度0.5) ベッセルカバー付、後方ダンプ
動力	車両からのPTO出力
作業速度	プラウ作業時:通常の除雪トラックと同様 運搬排雪作業時:1~5km/h程度(積み込み時)

運搬排雪車4面図

